

平成26年3月27日

# 第1回臨時会議案

(その2)

登米市議会

議員 番

議 案 目 次

議案番号	議 案 名	頁
発議第3号	医学部新設による県北の地域医療確保を求める要望書	1

発議第3号

医学部新設による県北の地域医療確保を求める要望書

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

平成26年3月27日

登米市議会議長 田口久義 殿

提出者	登米市議会議員	二階堂 一 男
賛成者	登米市議会議員	中 澤 宏
賛成者	登米市議会議員	佐 藤 尚 哉
賛成者	登米市議会議員	佐々木 幸 一
賛成者	登米市議会議員	伊 藤 吉 浩
賛成者	登米市議会議員	氏 家 英 人

(別紙)

## 医学部新設による県北の地域医療確保を求める要望書

国では、「好循環実現のための経済対策」（平成25年12月5日閣議決定）において、東日本大震災の被災地の復旧・復興の施策の一つとして位置付けられた「東北地方における復興のための医学部新設の特例措置」について、12月17日にその設置認可に関する基本方針を定め、着実に取り組むこととしました。

このことは、長年医師不足に悩み、東日本大震災により地域医療に大きな打撃を受けた、本市を始めとする県北地域並びに沿岸地域にとってはまさに朗報であります。

現在、複数の大学や医療機関において医学部新設に向けた動きがあり、本年6月にはそのうちの1校の構想が採択される予定となっております。県北地域の脆弱な医療環境の現状に鑑み、医師不足の解消と地域経済への波及効果による震災復興の加速という特例措置の趣旨が遺憾なく発揮され、県北地域（登米市）の地域医療確保に最大・最良の効果が及ぶよう配慮されることを強く要望するものであります。

平成26年 3月 日

宮城県登米市議会議長 田口 久義

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

宮城県議会議長 安藤 俊威 殿